

～ 自分も、相手も大切～

教務主任 ○○○○

早いもので令和3年も残すところ1ヶ月となりました。今年も感染症対策を行いながらの教育活動でしたが、10月には運動会を実施することができました。全校で行うことで、上級生が下級生へ関わる姿や上級生への憧れの気持ちなど本校で大事にしているたてわり活動のよさが見られる運動会となりました。11月には6年生が修学旅行へ出かけ、自然や歴史を学びながら、友達とじっくり関わる楽しさを味わってきました。他の学年も校外学習や出前授業と言った普段の授業とは違った学びの機会も増えてきました。

これからも感染対策をしながら、よりよい学びの場をつくっていききたいと思います。保護者や地域の皆様には、多くのご理解とご協力を頂きありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

【人権週間】 ～ 誰かのこと じゃない ～

1948年12月10日、「世界人権宣言」が採択され、採択日である12月10日は、「人権デー」と定められました。毎年12月10日までの1週間を「人権週間」と定め、全国各地で人権啓発活動が行われています。

「先生 いつもおつかれさまです」放課後にドリルの丸つけをしているとページのすみのほうにこんな文字が書かれていました。クラスの子からの思いもよらないねぎらいの言葉にとても心が温かい気持ちになりました。後日「嬉しかったよ。ありがとう。」そう伝えると「先生いつも頑張ってるじゃん。」とまっすぐな言葉が返ってきました。

教師として当たり前に行っていることを応援してくれる人がいると思うと力が湧いてきました。と同時に「自分がどれくらい相手のことを考えているだろうか?」「当たり前だと思って、頑張りを見逃していないだろうか?」と自分自身を振り返るきっかけにもなりました。

日々の生活の中では、自分のことに精一杯で相手のことを見落とししてしまうときもあります。けれど、相手の立場や気持ちを想像することで、ぐんと視界が広がっていくような気持ちになりました。これからも、子どもたちのいつもの頑張りやよさを見逃さず、応援し続けたいと思っています。

11月末から、荇田小学校でも人権週間に向けた取組が始まりました。自分自身について、自分の身近な人について改めて考えるよい機会になると考えています。

自分や友達や家族、周りの人のよさや頑張りを見つけ、感謝や思いやりの気持ちを表現することがお互いの成長につながっていきます。子どもたちと一緒に我々教職員も考えてきたいと思っています。

荇田小学校人権キャッチフレーズ

「ともだちっていいな じぶんっていいな こころをつないで かがやけ えだっこ」

低学年 ともだちだいすき ふわふわことばで つたえよう

中学年 みんな仲間だ 分かり合おう

高学年 みんな大切 違いを認め 高め合おう